

2024年度 第1回理事会議事録

日時 2024年7月31日 19:00～

場所 WEBミーティング

《出席者》

加藤木(会長/前橋保健所), 番場(副会長/あじさい), 福永(副会長/ケ・クリニック), 富澤(西毛HP), 櫻井(くわのみり), 中島(高崎社協), 永尾(赤城高原HP), 片山(アカデミア), 小林(あぜりあ), 工藤(上毛HP), 天笠(監事/三枚橋HP), 林(支部長/大島HP), 白鳥(代議員/高健大), 横澤(顧問/くわのみり), 狩野(事務局長/田中HP), 原島, 藤井(事務局/田中HP)

《会長挨拶》

今年度から理事会の開催が2か月に1回になった。以前は3時間くらい、22時近くまでかかっていたが、単純に考えて半分、目標は1時間半くらいで終わらせたい。効率的に進めましょう。

市役所の中でもDX(デジタルトランスフォーメーション)を進めていこうと、時代の流れが変わってきている。自分的にはイマイチしっくりしていないが、若い子たちは付いて行っている。DXとは簡単に言うとデジタル技術を使って利便性を高めていこう、というのが一つの目的。構造的に40、50代が多いがこれらの年代の人が20年後抜けていくと人が少なくなる。そのために効率良くやって行こう、と。自分たちの年代、もう少し上の年代は物事を解決するためにマンパワーで、みんなで頑張っってやって行こう、という感じだったが、人が少なくなってくるとそれができなくなる。だから、DXをどんどん進めていかなくては、と言われている。現理事の時代では大丈夫かもしれないが、今後若い世代では、もしかしたらマンパワーが無くてもできるように、価値として作っていかなくてはならないのでは、と思った。委員会活動も理事会も事務局も、必要ないところはミニマムに、効率よくできるようにあまり負担なくできるように模索していかなければならないのでは。効率良くできそうなところは決断してやっていかなければならないこともある。その一つがLINE WORKSの導入だと思う。これをきっかけに、人数を減らしてもできる、というようにやって行けると良いと思う。それが10年、20年後の若い世代の基盤になって行くと思う。それでもマンパワーが必要なところはまだまだたくさんある。かなり葛藤しながらやっていかなければならないと思う。頭の片隅に入れておいて欲しい。

1. 前回の理事会振り返り

(略)

2. 日本精神保健福祉士協会関連 報告・協議事項

【報告事項】

① 第12回定時総会報告 2024年6月15日(日) 白鳥代議員

本来代議員の役割として、総会には支部の意見を集約して持っていき、日本協会の議案に対して意見をお伝えするものだと思うが、準備が整わない状態で出席してしまった。

- ・2024年度の事業計画のなかで新役員3名選出、現任理事は全員当選。

〈重点課題〉

人材育成…構成員のさくらセット利用率50パーセントを目指す

精神保健福祉に関するニーズは地域、国からも増えているが人材が不足著しい

→精神保健福祉士のブランディングを考えたり

政策提言…こども家庭ソーシャルワーカー認定資格について日本ソーシャルワークセンターと連携しながら動向を注視し改正児童福祉法と併せて考えていく。

障害者権利条約にかかる国連の対日審査での総括所見を受け、医療に関しては矯正医療のことなどが提示されていたが、メンタルヘルス課題や、マイノリティーに対する権利擁護、スティグマ、差別解消に向けた提示を行いたい。

〈事業計画〉

- ・退院後生活環境相談員のための退院促進ガイドラインが2023年度に作成されたが、その活用を促す
- ・滝山病院問題を受け、精神保健福祉法改正のなかで虐待防止通報義務ができたので、精神保健福祉士のための虐待防止リーフレットを作成し広く周知していく
- ・グループホームから独居を希望する利用者に対する支援のためのハンドブックを今後作成していく
- ・クローバー関係では社会福祉士が行っている「ばあとなあ」が、家庭裁判所に全国的に食い込んでいるが、クローバーはなかなか家庭裁判所から成年後見という指名がないため、「ばあとなあ」とも連携を図りながらクローバーの活動を活性化させていきたい

- 精神保健福祉士の職務に対する知識、技術の向上に関しては私の研鑽データというHPに更新制度に基づいて基幹研修Ⅰ、Ⅱ、Ⅲの見直しやEラーニング制度の構築の検討を始める
- 精神保健福祉士の倫理綱領の改定をしたいJFSWやグローバル提議などとの整合性を踏まえて改定を
- 災害支援に関して、災害支援ガイドラインパート2の周知を図る
- 休会制度の見直し、留学や出産などで休会できるようにしていく。会費の分割納入制度、会費の減免など

◎議案に関しては賛成で挙手してきた。来年度からもう少し意見を集約して参加したい。

②組織強化委員会 林支部長

先程2024年度の重要課題に組織強化の話もあった。1.5万人の組織率を目指すという話。田村会長から組織強化委員長をやってほしい、と依頼があり拜命した。今年度から全ての委員会が全部切り替わりの時期で、これから2か年は新しいミッションに向けて取り組んでいく。

課題は3つある。1)構成員の入会率、組織率の向上、2)代議員制度の機能について 3)二重構造問題
構成員を増やしていきたいが減っている。減少を止めたいという話も上がっている。組織強化委員会としては、他の委員会と異なり全国都道府県ブロックのメンバーを参集する形の委員会。関東甲信越ブロックは広い
ため、委員長がいるブロックはもう1名参加した方がよい。福永理事も組織強化委員に事務局と言う役割で入っていた。7月21日に委員長会議があり参加してきた。各委員会からの今期のミッションを共有し実施していく。日本協会全体の組織強化に対する取り組みなどを県支部にもフィードバックしていきたい。

③災害支援体制整備・復興支援委員会 番場理事

災害支援委員会で検討、話が出た。日本協会の委員会で災害支援体制整備委員会があり、その委員長の河合さんから委員会のメンバーに群馬県支部からデューンの篠原さんに加わっていただきたいと話があった。DWATメンバーとして活躍していただいております、その点を評価されての推薦。個別に篠原さんにお伝えし受諾していただいた。7月20日に入会が承認され委員会にも加入された。

- 構成員の意見の集約をどうしていくか、ということが気になった。
→意見を集約する方法がメールなのか、ディスカッションなのか、そういったプロセスを経てから総会に臨むのが本来なのではと思う。議案書を読んで自由に意見を上げられるようにし、いくつか重要となるものをあげて行った方がよいと思う。
→LINEワークスに入ってもらえると良いのだが。
- 構成員の人数で代議員数も決められる。人数の多い支部の意見集約の方法もリサーチしても良いのでは。

【協議事項】

①認定SV養成研修 養成費の補正予算について

2024年の重点課題でもある、構成員の育成についても関わってくる。
ブロック単位で来年度スーパーバイザーを養成していく。各県支部に1人はバイザーを置きたいが現在1名。SVも実施されていない。バイザー自身が孤立している状況がある。各支部必ず養成してSVを行っていく。
北関東3県から2~3名の構成員を出し、GSVを行い、来年認定SVを養成していく。事前に3役で話をしているが、今年度のGSVには群馬からは横澤さん、千明司さん、今年末までに5回~6回オンラインで行う。それを受講すると来年度8月の養成研修を受けることができる。

栃木3名、茨城3名。計7~8名出す形になっている。この参加費1回1,000円がかかるため、今年に関しては参加費1回につき1,000円×5日×2人=10,000円の補正予算で上げていく。

各県1人養成しなければならないが、認定SVを1人登録するにあたって5万円ほどかかる。

昨年度は千葉3名養成している。県支部、県協会のお金を使って養成している。1名分の認定SV登録予算を計上したいと考えている。これをどのように会員にフィードバックしていくかが重要な課題となってくる。

参加しやすいように、受けやすいように、GSVを受けやすいように参加者に補助を出す。1回契約1,000円のところ500円を出す、など。

今回は1万円の補正予算をお願いしたい。

- 5万円は認定SVを養成するための費用。今回のGSVは認定スーパーバイザーを養成するためのもの。
→来年登録する人に5,000円を計上するのは良いが、登録する予定のない人に出すのはいかなものか。
- 認定SVを養成するために、GSVを成り立たせる必要があり人数が必要。
→本来、日本協会が出しているなら納得できるが。
→それを県支部が支えるということで認定SV養成していくということであれば、県士会で負担するのもありだとは思う。額も1万円という額なので良いのでは。
→SV養成に関しては総会で承認されている。
→ニーズにマッチするのか模索するためにも必要かもしれない。

○参加理事過半数の賛成あり承認

①柏木昭名誉会長を偲ぶ会への出席について 2024年8月31日(土)

昨年、柏木昭名誉会長が亡くなられた。告別式は済んでおり参列は控えたが、偲ぶ会が都内で開催される。出席の依頼あり。献花は受け付けないとのこと。構成員を1人送り出すのかどうか。個人的であれば、個人で、という意見もあると思う。会費3000円と往復交通費を支部として支出したいと考えている。支部長代理と言うことでお願いしても良いかと思う。

○参加理事過半数の賛成あり承認

- ・群馬県支部代表として櫻井理事に参加していただく。3,000円の会費と往復交通費を支弁。

②兵庫大会 協賛広告並びに寄付金の協力依頼について 林支部長

既に状況についてはLINEワークスで報告済み。

- ・災害義援金と同様の金額が良いのではないかと思う。
- ・協賛広告、寄付金どちらにするか。
→協賛広告は抄録集の広告。A5サイズで30,000円
- ・栃木県は構成員を派遣するために10万予算を捻出している。そのため寄付、協賛はしないとのこと。
- ・今回、初めての試み。今までは県支部に依頼をすることはなかった。
→群馬もコロナで大変な中やってきた。お金が集まらないのであればそれが兵庫大会なのでは。
→兵庫支部が全国に頼めば出してくれると思っているのでは。
→県士会の会費を出すのはいかがなのか。義援金と同じではないのではないか。
→申込でも個人から集めている。全国大会に行かない人も会費負担しているなかでどうなのか。
- ・日本協会の昨年度決算が赤字だった。

○参加理事過半数の賛成あり承認

- ・寄付金10,000円。様々な意見があったことを付して寄付する。

3. 群馬県精神保健福祉士協会/議事

1. 事務局より

①入退会報告

- ・3月2日から28名入会申し込みあり、会費概ね納入済み。
- ・2名ほど入金あって入会届が出ていない人がいるが、メールで連絡がついている人もいるが、まだ届が出ていない。入金時に連絡先の記載がなく連絡がとれない状況。
→理事トークに上げ、共有し連絡取れる人がいるか確認する。
- ・退会8名。3名会費未納。確認できる方については連絡をとっていただいている。1名郵便物送付先不明のためメールで連絡している。
→未納者については納入あってから退会とする。

○入退会について承認

②群馬県孤独孤立対策官民連携プラットフォーム会員入会について

特に連絡をいただいたわけではないが、入会のお誘いがあった。特に期限等はない様子。

→県社協にどのような目的で行うかを問い合わせたがとりあえず登録し、困った人が検索したときに相談が来るかもしれないとのこと。社会福祉士会は幹事団体でコアな部分を対応している。プラットフォームは協議体よりもゆるいつながり。プラットフォームに乗っているから相談が来たということはないとのこと。横のつながりがある、という体制を作っておきたい様子。

→事務局の連絡先を掲載することは特に他の対応と変わりないため、なにかあれば理事の皆さまに相談させていただく。

○プラットフォームへの参加について 過半数の賛成あり

③群馬県社会福祉協議会会長表彰 候補者推薦

社会福祉事業所所属の方で、勤続通算15年以上でかつ40歳以上の方が対象。この表彰は医療機関所属の方は対象となっていない。昨年は同時期に県知事表彰の推薦依頼も来ていたが、今年はまだ来ていない。

鈴木慶三さんを候補者として推薦する。富澤理事より打診。

④読売新聞社医療功労賞 候補者推薦

医療従事者が対象となる。窓口は群馬県。表彰は厚労省。医療機関に15年以上勤務し現在も従事、現在50歳以上でこれまで表彰されていない方。今年度初の推薦になる。

サンピエール病院 横田美和さんを候補者として推薦する。会長より打診。

2. 各委員会からの報告・協議事項

①ネットワーク強化委員会 福永理事

7月18日会議開催した。報告書参照。7月20日SWD開催。参加者50名程度。

②こころのふれあいバザー展委員会 工藤理事

報告書参照。今年度開催はなし。来年度については8月に準備委員会を開催し次年度についての話し合いをオンラインで行う予定。現時点での協議事項なし。

③災害支援委員会 / 番場理事

6月27日第1回会議実施。報告書参照。県士会会員向け研修は独自開催予定。石川県のSWの方に依頼し準備を始めている。予算以上の金額になることも予想される。その際には理事会に諮らせていただく。

オープンChat登録者25名。次回会議予定は9月12日。

④政策提言委員会 片山理事

8月21日公明党意見交換会のため8月7日にオンライン会議予定。タイトなスケジュールだが加藤木会長に出席いただく予定。

⑤基幹研修委員会 富澤理事

報告事項参照。基幹研修Ⅱを10月26日(土)実施予定。

午後のグループワークを行うにあたり、グループリーダー8名程度確保しているが、それ以上必要になった場合には県内からお願いしたい。田村会長に講師をお願いしている。

⑥教育研修委員会 小林理事

Zoom3回、対面1回会議実施。第1回研修はインテークについて。事務局発送に間に合わず、急遽チラシを発送した。発送費が16,000円かかってしまった。

今後ペーパーレス希望の方には発送しないという方法も今後検討して欲しい。

第2回研修については10月から12月の日曜日を予定。オープンダイアログを考えている。講師料も含めて交渉中。

⑦司法ソーシャルワーク委員会 永尾理事

報告書参照。11月30日に委員会主催の研修会開催予定。つなごうネットの研修9月23日に開催予定。支援者が知りたい生活保護といった内容を予定している。

⑧広報委員会 工藤理事

報告書参照。今年度中に1回広報誌発行予定。サロンも予定したい。LINEWORKS試験運用中。

<検討事項>

1)告知依頼を一般の方から受けると本来の運用目的と異なるためSNSへの掲載基準として3つ設けた。

告知については、これまで事務局宛てや広報委員会宛てと依頼方法がバラバラだったが、今後は理事会トークのフォルダに投げていただいたうえでコメント欄に紹介文をあげていただき、それを掲載する。

→SNSの運用方法については理事Chatに入れておく。

2)情報がChatwork、メーリングリストなど重複している。今後、会の活動の合理化、配布物の削減を図るために委員会から令和7年度末、2025年度を期限として原則として紙での配布を終了とすることを提案したい。

全会員にLINEWORKSの登録をしていただき紙媒体での提供を中止。LINEWORKSを登録できない人に関しては登録制にし紙配付。オンライン化していない会費請求などは紙媒体。

→現在LINEWORKSに59名登録中。

・今年度、来年度を使ってWORKSに移行していく。今期理事対応中に完全実施する。

→来年の総会資料は紙。再来年の総会資料はもう届かない。

・紙を希望する人、ではなく、LINEWORKSに接続できない環境にある方を登録制とする。

→LINEが使えない人もいるため、LINEWORKSも使えない可能性もある。どうしても紙でなければ、という人を放置するわけではない。

○賛成多数により可決

◎倫理委員会 片山
8月頃に会議を調整中

3. 報告事項（理事会チャットで周知済みの内容のため、掲載報告のみ）

- 4月：〔寄稿〕日本協会60周年記念誌：横澤顧問
〔出席〕高崎健康福祉大学 入学式：林理事
〔推薦〕群馬県精神保健福祉協会：林理事
〔推薦〕吉岡町いじめ対策協議会 委員：林理事（2024年7月8日）
- 5月：〔推薦〕群馬県 医療観察法に基づく精神保健参与員の候補者：推薦せず
- 6月：総会
〔推薦〕日本協会 心神喪失者等医療観察法に基づく精神保健参与員の候補者：推薦せず
〔推薦〕群馬県 精神保健福祉審議会 医療連携体制構築推進部 部会員：齋藤 章一（群馬病院）
〔推薦〕 // 医療計画策定部会 部会員：中嶋 淑子（群馬県立精神医療センター）
〔推薦〕群馬県 障害者介護給付費等・障害児通所給付費等不服審査会 委員：中島 あい（田中病院）
〔推薦〕群馬県 医療観察連絡協議会 参加依頼：福永理事
〔後援〕群馬県（こころせ）群馬県精神保健福祉協会 共催 「いのち・つなぐ講演会」
〔講師依頼〕太田高等看護学院「若年層を対象としたメンタルヘルスに関する出前出張講座」：
片山理事、中嶋理事
〔参加依頼〕群馬県社会福祉士会 倫理委員会 勉強会「桐生市生活保護について」：
加藤木理事、林理事、天笠監事
〔寄稿〕群馬県社会福祉士会 創立30周年記念誌 寄稿：加藤木理事
- 7月：〔後援〕一般社団法人ヤング・アシスト 9月「森川すいめいさんお話会」講演会
〔派遣〕日本協会 こころのケア相談会：山口 怜生（共同福祉会）
理事会
- 8月：第2回 定例会（東部・北部 合同）
テーマ：精神保健福祉法 改正2024のポイント
～精神科病院における虐待防止を一層進めるために～
講 師：群馬県障害政策課 精神保健室 精神医療係長 倉澤 英雄氏
日 時：2024年8月9日（金）14:00～15:30
方 法：Zoom、後日アーカイブ配信
- 9月：〔講師依頼〕社会福祉士会 障害福祉委員会 研修会：林理事
〔出席〕関東甲信越ブロック 群馬支部 情報交換会：林理事、番場理事、福永理事
〔出席〕日本協会 組織強化委員会：林理事、福永理事

4. その他

- 8月定例会参加申し込み数57名。100名を超えたら追加アカウントをとる予定
- 9月中旬前橋市介護包括中央 市内包括、精神科SWを呼んで交流会を行いたいと希望あり。
医療機関に依頼があったら参加して欲しい。
- 日本協会から日弁連が自殺の相談会を行うにあたり、協力依頼があったら、ぜひ協力して欲しいという連絡があった。9月の終わりに群馬県と弁護士会で自殺に関する相談会について理事会に上げていた。ネットワーク強化で上げてくこととしていたが、追って理事会トークで承認をいただきたい。
- 委員会議事録は理事トークのフォルダに集めていきたい。
- Zoomもそうだが、関係する方のトークカレンダーにスケジュールを入れている。Zoomアカウントは予定を見ていただければ表示されるのでそちらを活用して欲しい。

〈文責：原島〉